

おさんぽMAP

とっても魅力的な
自然あそびフィールドが
いっぱいあるよ！

- 1 安波山
- 2 市民の森
- 3 徳仙丈
- 4 亀山
- 5 室根山
- 6 田中浜
- 7 岩井崎
- 8 大谷海岸
- 9 ピースジャム
- 10 面瀬川ふれあい農園
- 11 asobon (プレーパークけせんぬま
子育て支援わくわくけせんぬま)
- 12 はまわらす
- 13 あそびーばー
- 14 御崎子どもの広場
- 15 巨釜半造
- 16 赤坂公衆園
- 17 菖蒲沢
- 18 モーランド本吉
- 19 八瀬
- 20 舞根
- 21 室根きらめぎパーク

詳しくは、
おさんぽ会の facebook
instagram をみてみてね！

#気仙沼の自然あそび場

ハッシュタグを検索！

f i “けせんぬま森のおさんぽ会” 検索

✉ k.morisanpo@gmail.com

📞 公式LINEアカウント “@wrg0070p” 登録

<寄付> ゆうちょ銀行 記号番号 18160-45690211 / 店番 818 普通 4569021

※気仙沼市のサイトより、ふるさと納税での寄付も行なっています。QRコードより ▶



🌳 けせんぬま森のおさんぽ会 🌳

Report Book

『ダメ』
『早く』
『あぶない』
『やめなさい』
『汚ない』

普段何気なく使っていませんか？

自然の中で
“**気持ちを尊重する事**”を
大切にしていると
それらの言葉を使っていない
自分に気づきます。

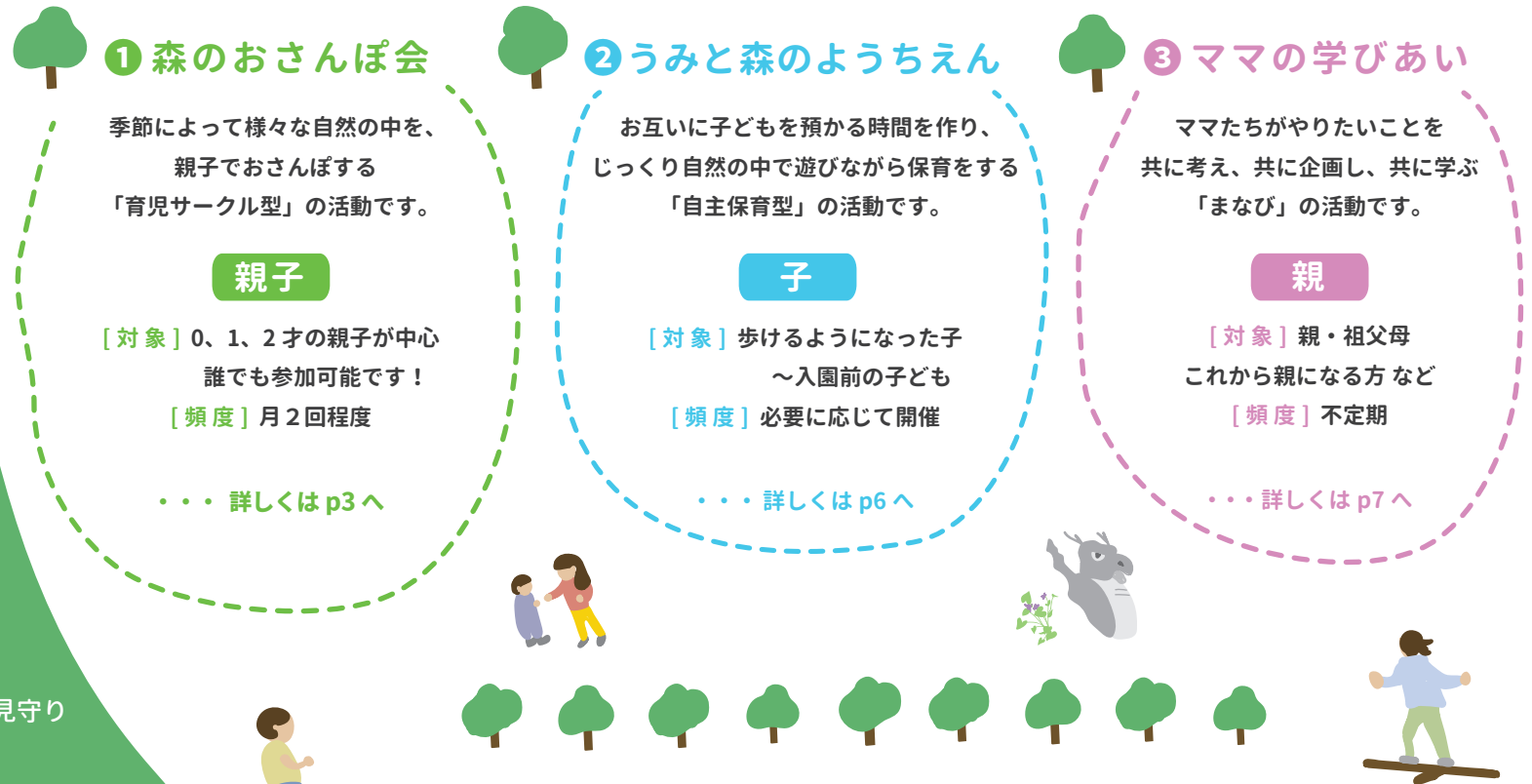
夢中になって泥をさわっていても、
ケンカをしていても、
近くにいる大人は少し立ち止まって様子を見守り

あえて話しかけず
子どもたちの世界観を大切にしたり
ときに一緒に遊んで共感したり ...

うちの子よその子関係なく

おだやかな目線で
子どもたちと過ごします。

けせんぬま森のおさんぽ会 は、気仙沼の豊かな自然を活かした“**見守る子育て**”を大切にしながら、以下の活動を行なっています。



メンバー構成	
共同代表	
親子メンバー	
サポートメンバー	
LINE メンバー	

合言葉「**むりしない。お互いさま。**」

ひとりで抱え込まず、できるひとが、できるだけ。
それぞれが得意なことで、心地よく関わることを大切にしています。

共同代表2名と親子メンバー10組ほどで、
主な運営を行います。

サポートメンバーは保育士・教員・社会福祉士・プレーワー
カーといった専門家をはじめ、子育てが落ち着いた先輩ママ
や単身者など幅広い方々にご協力いただいています。

LINE@メンバーはおさんぽ会のお知らせを購読している方々
です。2019年現在は88名が登録しています。

おさんぽ会 のようす

集まったら朝の会をして、おさんぽ、みんなでお昼ご飯を作り、みんなでご飯を食べる。お腹いっぱいになったら、お昼寝をしてもいいし、遊んでもいいし、帰ってもいい。そんな自由な雰囲気、大人も子どものびのびと過ごします。

保育5領域。
どの分野でも森の中での成長はすばらしい。

春



野草の天ぷらを食べよう

開花のツツジを見に行こう



ケンカもとことんするよ!



言葉

遊ぶ中で問いを持ち、聞く・考える・自分の言葉で話すを大切に。

健康

よく遊び
よく食べ
よく寝る!

泥んこになっても気にしない!



環境

自然を相手に火を使ったり命に触れたり。

冬

あったかお汁ができたよ!



そりすべりだ! 行くぞー!



夏

浅瀬で思いっきり遊ぼう



人間関係

異年齢児やいろんな大人との関わり

冷たくて気持ちいい川で遊ぼう



野菜がおいしいね!



たっぷりのサクサク落ち葉



秋

ぶどう狩りをしてパクリっ!



表現

自然の中は表現の宝庫!



自然の中は遊びの素材が無限大!!

木の棒一つでも...

杖、釣り竿、武器
鉛筆、カマキリ
魔法のステッキ
綱引きのつな
友達を助けるロープ
持っているだけで
元気になる棒! など




いろいろなものに七変化!

おさんぽ会の効果

森のおさんぽ会を実施する中で、私たちはたくさんの効果や可能性を感じてきました。

子ども




子どもは雨の日も雪の日も元気いっぱい。
遊びの中で、心も身体も豊かに育つ土台が作られています。

-  **丈夫な心と身体**がモリモリ育つ！
-  **感性や感覚に触れ、表現力が豊かに**
-  **自分らしさ**がはっきりしてくる。



親




自然の中でみんなで見守るという心地よさを一度味わってみてほしい...！
頑張っているママさんほど、心と身体が解放されて自然に癒されます。

-  **リフレッシュ・パワーチャージ！**
-  **子育ての悩み**がいつの間にか**解決**。
-  **共に子育てする仲間**ができる！



地域

自然の中で焚き火を囲んでいると、話が弾みます。
遊んでいると地域の方が出てきてくれてお手伝いしてくれることも。

-  **自然なコミュニティ形成**の場
-  **気仙沼の魅力**を発見し、**愛着**を育む
-  **なんか...みんな元気になる！**



ほかにも、被災者の交流、防災意識の向上、婚活支援や少子化対策、移住定住促進、
健康な体づくりをして病気を未然に防ぐなど・・・

様々な地域課題解決の糸口がここにある？！



ゆるく楽しくしていたら
いつの間にか
解決してるかも？！

うみと森の ようちえん

より日常に近いカタチで
子どもたちを自然の中で
遊ばせたい、という思いから
預かり合いがスタート。

気仙沼の[海]と
[産み]に寄り添いたい。
そんな願いを込めて。



遊びの中で育つ子どもたち

親と離れて過ごす子どもたちは、親子の時とは
少しちがった顔を見せます。ただ遊んでいるよう
に見えても、風の心地よさ、動物の鳴き声、
土の触り心地、水の冷たさなど五感をフル回転
させて感じとり、そして友達との距離感や自然
との向き合い方を学んでいます。自分のできる
ことが増えたり、助け合う気持ちが育まれたり、
心身ともに大きな成長を感じます。

見守る姿勢

親にとっても「信じて待つ」「穏やかに見守る」
を学ぶとてもいい機会となっています。
ちょっと我が子と離れるだけで、
より子どもたちが愛おしく感じられる
のは、とても不思議な感覚です。

森のようちえんって？

自然体験活動を基軸にした、子育て、保育、乳児・
幼児教育の総称。デンマークの一人のお母さんが
自分の子どもとおとなりの子どもを森の中で保育
をしたのが始まりと言われています。日本では、
私たちのような育児サークルや自主保育をはじめ、
幼稚園・保育所・学童保育・自然学校・子育て
ひろば等、スタイルは様々です。

※2019年4月よりNPO法人森のようちえん全国
ネットワーク連盟に加盟しています。

強い明るい太陽は 朝から砂に照っていた
海辺の家の少年は とてもあばらが太かった
いまにやさしいたくましい 海の巨人になるだろう
シンドバットの帆をあげて 雲のむこうへいこう
（「海の少年」水上不二より抜粋）
※市長より頂戴した詩です。

ママの 学びあい

ママたちの目線で、
知りたいことを学ぶための
企画をしたり、
お互いに教えあったり、
そんな活動を通して
子育ての仲間作りや、
生きる基盤を共に考える
時間を作っています。

勉強会・講演会の実施

一人ではできないことも、集まっ
て協力したらできることがたく
さんあるということを知りまし
た。講師を呼んで勉強会を実施し
たり、お互いに教えあったりと、
ママが主体的に学び、活動に生か
していく機会を作っています。



まなびのカタチ

立場関係なく集って、大人も子どもも学びあい、対話をする会
を月に1回程度のペースではじめました。これまで3回実施
し、子育て世帯、祖父母世帯、行政の方、教職員、保育士、助産
師、看護師など様々な立場の人が毎回20名ほど参加してくだ
さいました。



コミュニティ形成促進・交流

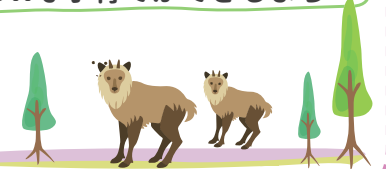
東日本大震災によって被災した家庭も多く、高台
移転や災害公営住宅の入居によってコミュニティ
が分断されてしまい子育て世帯が孤立してしまう
状況が続いていました。各地で交流会を開催したり、
積極的に地域のイベントに参加したりして、
地域の中で繋がりを作り地域のみんなで子育てし
ていくきっかけ作りをしています。



SLOWな子育てができるまちへ

2019年、共同代表2名がそれぞれまちづくりのプロジェクトに参画しました。
そこで気仙沼市の子育て環境を、【点でも線でもなく、面で見える】という視点を持ち
ました。気仙沼市は2013年に SLOW CITYとして宣言し、日本で初めて国際機関から認
証されています。SLOW FOODをはじめとするSLOWな風土こそ気仙沼市の魅力であり、
震災後に「海と生きる」を掲げて復興を遂げてきた気仙沼だからできる、暮らし方や子育
ての環境に可能性を感じています。豊かな海や森で育つ子どもたちと共に、身体と心の
健やかな成長をみんなで見守る環境づくりを **“SLOWな子育てができるまち”**
として、これからも活動や発信を続けていきます。

- ・気仙沼市担い手育成事業“ぬま大学”5期生(杉浦)
- ・“ぬま大学ラボ 気仙沼をつなげる30人”(赤畑)



市長より応援メッセージ

「けせんぬま森のおさんぽ会」のみなさんは、
気仙沼の豊かな海、山、川、森などを活動のフィールドとして、
自然の中を自由に駆けまわる子どもたちと見守る大人たちが様々な体験を通して
ふるさとへの愛着とともに主体性や協調性を育む活動をされています。
近年、本市は出生数が減少傾向にあり、少子化対策が最大の課題となっております。
そのような中、市民のみなさんがそれぞれの御立場から真摯に「子育て」や「子育てち」
を考える機運が高まっており、けせんぬま森のおさんぽ会のみなさんにも、
その一翼を担っていただいております。
今後のみなさんのますますの御活躍に期待するとともに、
子どもたちの豊かな情操と夢を育むため、
これからもいっしょに「気仙沼の子育て」に取り組んでいきたいと考えております。
気仙沼市長 菅原 茂



MESSEGE

「**気仙沼(自然の中)での 子育てって こんなにおもしろいんだ!**」って、
日々私たちが思っていることを、おさんぽ会を通して伝えられたら嬉しいな、と思っています。

共同代表
杉浦 美里



profile

静岡県出身、3児の母。
震災支援がきっかけで気仙沼市に
初めて訪れ、自然豊かなこの地で子
育てがしたいと 2012 年に移住。「私
が目指す子育てはコレだ!」と一念発起
して、当会を立ち上げる。
2015年森のようちえん指導者育成講座 修了

「子育て」って一人だと、とても大変!
信頼する仲間と「子どもを見守り合う
こと」の心地よさを一度体験して
しまうと、もう一人での育児に
は戻れません。不思議なもので、
わが子だとなつて怒ってしま
ったりイライラしてしまうこ
とも、よその子だと穏やかに見
守ることが出来ます。おさんぽ会
という場所は、私の子育ての原点で
あり、たくさんの可能性に溢れる場所だ
と感じています。

人の土台に大きく関係していると言わ
れる乳幼児期の育ち。そんな大切
な時期に、気仙沼の森や海など、
豊かな自然の中で、見て・触っ
て・感じて・自ら考えながら、
毎瞬ごとに成長している子ど
もたちと一緒に居られることを
幸せに感じています。自然の中
で自分自身が感じた、なかなか言葉
に表す事が難しいこの感覚が、これ
から活動を続ける事でカタチになって伝
わっていくと嬉しいです。



共同代表
赤畑 綾子



profile

気仙沼出身、2児の母。
出産後、「子どもとの関わり」を
大切にしていきたいと考えて
いる中、「森のようちえん」に出会う。
「うみと森のようちえん」をメインで運営。
2017年森のようちえん指導者育成講座 修了

活動歴

おさんぽ会

- 【2017】
09.28 三日町で雨のおさんぽ
10.24 八瀬 de 紅葉狩り
11.17 舞根 de 牡蠣なべ
12.18 面瀬川ふれあい農園で遊ぼう
【2018】
02.09 八瀬 de 雪遊び
02.26 面瀬川ふれあい農園で雪遊び
03.12 鹿折裏山探検
03.28 八瀬ぶどう園で遊ぼう
04.16 面瀬 de 野草天ぷら
04.21 たかたもりあそび in 陸前高田
04.23 面瀬 de トランポリン
04.28 8のつく日は八瀬の日
05.01 安波山に登ろう
05.21 徳仙丈山 ツツジ狩り
06.15 御崎で遊ぼう
06.28 岩井崎 de 磯遊び
08.24 八瀬ぶどう園&川遊び
08.31 おさんぽ in 大島
09.01 大島で海を満喫
09.18 徳仙丈奥入瀬を探検
10.05 こすもす公園に行こう
10.19 室根山に登ろう
11.13 大島で遊ぼう
11.18 市民の森で遊ぼう
11.26 はまわらすでイチョウ狩り
11.29 面瀬で遊ぼう
12.4 中オで遊ぼう
12.13 中オで遊ぼう
【2019】
01.25 面瀬 de 雪遊び
02.19 安波山に登ろう!
02.02 オープンデイ①面瀬
03.23 オープンデイ②面瀬
04.03 モーランドで遊ぼう
04.28 8のつく日は八瀬の日
05.02 しぜんとあそび in 陸前高田
05.10 室根山に登ろう
05.20 徳仙丈山 ツツジ狩り
05.31 徳仙丈奥入瀬に行こう

- 06.02 とめ市里山ようちえん参加
06.09 ひころマルシェ出店
06.17 ピースジャムで遊ぼう!
06.24 安波山に登ろう
07.25 市民の森で遊ぼう
07.29 八瀬 de 川遊び
08.31 3 団体合同おさんぽ in 大島
09.22 3 団体合同おさんぽ in 釜石
10.06 ひころマルシェに出店
12.02 はまわらす de イチョウ狩り
12.16 面瀬 de 鳥観察

うみと森のようちえん

2019.9.12~2019.10.31 他

ママの学びあい・交流

- 【2018】
01.30 新年会
02.18 プチラみのこフェスタ
07.02 農園 WEDDING
08.04~05 みなとまつり
11.25 綱引き大会

- ★12.21 浅井智子トークライブ
「笑顔でつながる子育て・自分育て」
【2019】
★01.21 対話ワーク (野村直子氏)
01.30 新年会@只越
02.16 海神様が来る!
02.17 唐桑まちづくり発表会
03.25 お別れ会
06.29-30 こどもと森とみんなの未来
★07.15 外遊び勉強会 (中村俊一氏)
07.27 みんなで BBQ&お泊り会
08.03-04 みなとまつり
★09.27 まなびのカタチ vol.1
★10.23 まなびのカタチ vol.2
11.02~04 第 15 回森のようちえん
全国交流フォーラム in ぎふ 参加
11.09 むま大学ラボ WS
11.24 むま大学 5 期 最終報告会
★12.04 まなびのカタチ vol.3
12.08 綱引き大会
12.16 パンフレットお披露目会
★… 一般向けの主催イベント

連携団体のみなさま

- 【市内の団体さま】
気仙沼市 子ども家庭課
気仙沼市 教育委員会
気仙沼まち大学
一般社団法人 気仙沼青年会議所
NPO 法人 ピースジャム
一般社団法人 プレジャーコース
NPO 法人 はまわらす
面瀬川ふれあい農園 運営委員会
八瀬 森の学校
8のつく日は八瀬の日
子育て支援 わくわくけせんぬま
絵本カフェ架け橋
子育てシェアスペース Omusubi
アトリエ☆スピカ
にじのわ助産院

- 【市外の団体さま】
たかたもりあそび (陸前高田)
自然あそび広場 ここ (釜石)
森のようちえん 虹の森 (仙台)
わだつみ保育園 (塩釜)
えがおのはなさくみんなのほいくえん (加美)
とめ市里山ようちえん (登米)
地いそしく IVINU (奥州)
おらほのわらすこを宮城の森で育てる会 (宮城)
こどもと森とみんなの未来 実行委員会 (東北)
NPO 法人 森のようちえん全国ネットワーク連盟

